

# 令和7年度 香住ヶ丘リハビリ訪問看護ステーション 利用者満足度調査報告

当訪問看護ステーションにおきまして、昨年11月末までにご利用開始となっているご利用者様及びご家族様を対象に、サービス満足度調査を実施し、142通のご返答をいただきました。

頂きました貴重なご意見は、今後の利用者様へのサービスや業務改善に役立てて参ります。

今後もお気づきの点がございましたら、お聞かせいただけますと幸いです。

皆様から頂いたご回答を集計し、ご意見と共に簡潔ではありますがご報告いたします。

- 心身ともに疲弊していた時、しっかりと話を聞いてくださり、その後も声掛けをまめにして下さったことで救われました。
- 自分で立つことは出来ないだろうと思っていたのに、支えてあげれば短い距離は歩けるようになってとても嬉しく思っています。
- しんどい時、家族内で煮詰まっている時、説明しなくても察して対応して下さるので、唯一待っているだけで助かる、助けてくれる存在だと思います。頑張ってたえればスタッフさん方がきてくれて、子どもも家族以外と接する事で良くなり風向きが変わったりすることも多いです。救世主的存在です。本人も家族のレスパイトにも不可欠だと思います。「ああ、1人じゃないんだな」と思う事が出来ます
- いつも寄り添い声をかけ、家で介護は無理と退院する時に言われていたので、不安でしたが、訪問看護の皆様のおかげで家で介護が出来ていると思います。
- リハビリしていただくことで、良い変化を感じています。かかりつけの先生に足が強くなったねと言われました。
- 情報共有が常に行われていると感じており、とても安心でき、様々な事を相談できます。
- 病児を抱えていると不安におそわれる事があります。毎日誰にも相談できない話を細かな苦勞や面倒や愚痴を聞いて、友人のように話を聞いてくれました。知識・アドバイスが沢山で質問すると解決するので、本当に助かります。そして、一番は子どもを「かわいい」って言ってくれて感謝しています。私が家庭ばかりではなく、外にも目を向けられる様促してくれます。
- 夜に電話しても快く対応してくださいありがたく、夜でも相談できる場所があると言う事にすごく安心できる。
- 家族では、ことばのかけ方一つが難しいが、視線を合わせてことばをかけていただくので、本人はもちろん家族としても暖かい気持ちになって救われています。
- 自分が悩んでいる時に、一緒に考えてアドバイスして下さること。小さな努力を褒めて下さること。関わり方が勉強になる。
- 訪問看護にきていただけているので、気持ちの面で沈むことが少なくなっていると感じています。

- 本人がうなされている時、電話したらすぐに駆け付けてくれて、大変心強かったです。
- 穏やかな笑顔、やさしい雰囲気での訪問される事。親身な心遣いと気配りには感心させられております。
- 1人暮らしの身には非常に頼もしい存在です。体調を気にしながら、少し散歩ができてうれしい。
- 「お母さんの今の関わり方すごくいいと思います」と言って下さったこと。また家族が言うより、行動変容の効果が大きいです
- 訪問看護のおかげで、外遊びをする機会が増えた。友達と遊ぶことが増えた。人と沢山話す事が出来た。自分の人生を見直すきっかけをくれた。
- 心配していることなど不安になった時に、スタッフさんが受け止め適切に話を聞いて下さり、とても頼もしく感じ、安心する事が出来ました。
- 家族間で直接やり取りしているとぶつかったり、感情的になったりすることも多いですが、話を聞いてくださり、お互いにクールダウン出来ます。
- ずっと入れなかったお風呂の浴槽に久しぶりに入れた時が嬉しかった。身体を動かすことで、今までにない動かし方や身体が楽になったと感じる。
- 急用で担当者が変わっても常日頃と変わらずの対応をいただき感謝しております。
- 訪問看護は個人の生きづらさに添って話を聞いてもらえるため、保護者も気持ちが話しやすく、冷静に自分達の立ち位置を振り返る事が出来る。
- 病状が急変することもあるかと思いますが、その時はまた相談させてください。家族も後期高齢者が目前、穏やかに暮らしていければと思います。
- 回数が増えたら嬉しいです。現在デイサービスを利用しておりますが、今後訪問とのバランスも考えたいです。
- 色々な方に接していただいて本人も刺激になっていると思います。
- 今の状態が長く続くことで、自分が精神的、身体的に現状を続けていけるかが、不安になる。
- 子どもの前で話しづらい事を話す機会がつかれたらと思います。
- 本当に動けなくなり、デイサービスにも通えなくなった時、どのように対応すればよいか心配です。家族としては、入院はさせたくないです。ずっと家で過ごしたいです。今後足の筋力が衰えて動けなくなるのが不安。
- 不安は幼稚園、保育園に行けるかどうかです。良い方向に持っていけるよう助けていただきたいです。
- 本人が義務教育を終えた後、社会に出ていく形に保護者として受け入れ先についての不安がある。
- 後に予定があることもあるので、時間は遵守して頂けるとありがたいです。
- 不安要素は色々あります。日々の状態によって不安の内容も変わります。いつも願うのはメンタルでのフォローが足りないなあと。ターミナルの患者にとって必要としているのは、メンタルでのフォローです。
- 訪問看護の仕事の範囲がどの程度のものかわからないので、こういう事まで出来ると言う明確な説明があると助かります。
- 子どもの能力や状況を見て訓練して下さっていますが、この2年間スモールステップ過ぎて、時々不安になります。色々な訓練のパターンやスケジュールを提示していただくとありがたいです。
- 訪問当日に今日訪問できない（看護師の人数不足で）ということが何回かありました。もちろんそれは仕方のないことですが、当日だと他の人に来てもらう調整もつかないし、自分も精神的にダメージが大きいです。
- 本人の介護度も上がってきており、理解や意思疎通が難しくなってきました。不調などを家族が気づけなくなるのでは、適切な対応を出来ないのではないか・・・と不安に思うことはあります。